

# 松下幸之助関連資料

二〇〇八年一月一日～六月三十日

・松下幸之助の名前のみの掲載資料は割愛しています。  
・掲載資料には、社内限定、非売品など特殊なものも含まれています。  
・資料の閲覧については、編集室にて個々対応いたしますが、資料の性格によってはご希望に沿えないこともありますので、ご了承ください。

## 【書籍】

(編著)

- ◆ 松下幸之助述・PH P 総合研究所編著『松下幸之助が直接語りかける仕事で大切なこと』(直話CD付き) PH P 研究所、五月発刊
- ◆ PH P 研究所編『The Basic Business Philosophy of Konosuke Matsushita: For Panasonic New Employees』PH P 研究所、五月発刊
- ◆ PH P 研究所編『The Basic Business Philosophy of Konosuke Matsushita: For Panasonic New Managers』PH P 研究所、五月発刊
- (関連記事・記述を所収するもの)
- ◆ 南部修太郎『ベンチャー経営心得帳』アセット・ウィッツ、一月発刊
- ◆ 北康利『匠の国日本』PH P 新書、一月発刊
- ◆ 堺屋太一編著『人生の「秋」の生き方——「後半の幸せ」とは何か』PH P 研究所、二月発刊
- ◆ 岡潔『情緒と日本人』PH P 研究所、二月発刊
- ◆ 佐藤悌二郎『部下のやる気につける！ リーダーの心得ハンドブック』PH P 研究所、二月発刊
- ◆ 永崎一則『聴き上手』PH P 新書、三月発刊
- ◆ 坂本慎一『ラジオの戦争責任』PH P 新書、三月発刊
- ◆ 江波戸哲夫『リーダーシップ原論——名経営者24人の「自著」を読む』プレジデント社、三月発刊
- ◆ 『日本史有名人物事典』編集委員会編『日本をつくった日本史有名人物事典』PH P 研究所、三月発刊
- ◆ 中見利男『老舗の品格』日本文芸社、三月発刊
- ◆ 一新塾編『一新力』文屋、四月発刊
- ◆ 北康利『同行二人 松下幸之助と歩む旅』PH P 研究所、四月発刊
- ◆ ジョン・P・コッター著／金井壽宏監訳／高橋啓訳『幸之助論——「経営の神様」松下幸之助の物語』ダイヤモンド社、四月発刊
- ◆ 松下幸之助研究室編『松下幸之助——人を活かし育てるプロの教え』アスペクト、四月発刊

- ◆ 広瀬隆『持丸長者「戦後復興篇」——日本を動かした怪物たち』ダイヤモンド社、四月発刊
  - ◆ 中島孝志『このすごい思考術を盗もう！』プレジデント社、四月発刊
  - ◆ 山口健治『新しい隆盛のための礎石』土地は所有から利用へ(下)』東京リーガルマインド、四月発刊
  - ◆ 日本論語研究会編『続・人間の品格——「論語」に学ぶ人の道』内外出版、五月発刊
  - ◆ 武田竜弥編著『日本全国産業博物館めぐり——地域の感性を伝える場所』PHP新書、五月発刊
  - ◆ 三善貞司編著『大阪伝承地誌集成』清文堂出版、五月発刊
  - ◆ 『社史 松下電器変革の三十年』松下電器産業、五月発刊(非売品)
  - ◆ 住原則也・三井泉・渡邊祐介編『経営理念継承研究会著「経営理念——継承と伝播の経営人類学的研究」』PHP研究所、六月発刊
  - ◆ 張超英『国際広報官張超英——台北・宮前町九十番地を出て』まどか出版、六月発刊
  - ◆ 若林満監修／松原敏浩・渡辺直登・城戸康彰編『経営組織心理学』ナカニシヤ出版、六月発刊
- 【商業雑誌】**
- ◆ 「特集『公器』の経営」日本の企業家一三人の信念 社会とともに」『Harvard Business Review』一月号、ダイヤモンド社
  - ◆ 古川一成「『私の好きな言葉』素直」『理念と経営』一月号、コスモ教育出版
  - ◆ 木野親之「『松下幸之助傳習録』① 『王道の経営』に徹するかぎり企業は、必ず成長していく」『理念と経営』一月号、コスモ教育出版
  - ◆ 上坂冬子「『松下政経塾同宿記』第六回 海外研修」『Voice』一月号、PHP研究所
  - ◆ 谷口全平「『松下幸之助の歩んだ道・学んだこと』十二 独立——これは自分の運命だ」『PHP』一月号、PHP研究所
  - ◆ 「松下幸之助初めに思いありき」松下幸之助のほめ方・叱り方」『PHP Business Review』一・二月号、PHP研究所
  - ◆ 「特集 人のほめ方、叱り方」叱られることを誉れとする社風 日本電産株式会社(京都市)」『PHP Business Review』一・二月号、PHP研究所
  - ◆ 「特集 人のほめ方、叱り方」無理も10回やれば無理でなくなる 小島金属工業株式会社(奈良県大和郡山市)」『PHP Business Review』一・二月号、PHP研究所
  - ◆ 江口克彦「『松下幸之助哲学』松翁論語」を読む」29 相手を認め肯定しつつ、私心なく一所懸命に叱る」『PHP Business Review』一・二月号、PHP研究所
  - ◆ 「PHP Webサイト」松下幸之助 成功塾——道をひらく」関連企画」作家・守屋淳「孫子」に学ぶ戦い方——不敗こそが現代のビジネスの進め方」『PHP Business Review』一・二月号、PHP研究所
  - ◆ 「PHP 経営者友の会インフォメーション」北海道PHP 経営研究会会長・松井隆文「素直な心に一歩でも近づくために」『PHP Business Review』一・二月号、PHP研究所
  - ◆ 「真々庵の四季」『PHP Business Review』一・二月号、PHP研究所
  - ◆ 「緊急特集 創業家との決別 松下、完遂した革命」『日経ビジネス』一月

二十一日号、日経B P社

◆「[Taste]」松下幸之助」と決別した中村会長の周到なる仕掛け」『週刊ダイヤモンド』一月二十六日号、ダイヤモンド社

◆遠山敦子「『ずいひつ』心を育む」『財界』一月二十九日号、財界研究所

◆「松下電器」脱・創業家への途①『経営の神様』は創業家継続に苦悩した」『月刊テームス』二月号、テームス

◆田舞徳太郎「『ありがとう経営』のすすめ」『理念と経営』二月号、コスモ教育出版

◆木野親之「松下幸之助傳習録」② 風がなくても風は揚がる。糸もつて走つたらええ」『理念と経営』二月号、コスモ教育出版

◆「OSAKAブレイク・スルー」22 歴史街道推進協議会総合プロデュースサー・井戸智樹」『大阪人』二月号、大阪府都市工学情報センター

◆永久寿夫「『新連載』PHPからの主張」北海道道州制特区の悲惨」『Voice』二月号、PHP研究所

◆岡本知彦VS山田日登志「老舗企業の人づくり」『Voice』二月号、PHP研究所

◆上坂冬子「松下政経塾同宿記」第七回 一〇〇キロ行軍」『Voice』二月号、PHP研究所

◆谷口全平「松下幸之助の歩んだ道・学んだこと」十三 独立時の苦難——あきらめては成功はない」『PHP』二月号、PHP研究所

◆「PHP Business Review 特別版 松下幸之助創業の心」PHP研究所、二月発行

◆「松下幸之助は25年前すでに『社名変更』を予言していた」『週刊ポスト』二月一日号、小学館

◆「緊急特集 さらば、『松下』」『週刊東洋経済』二月二日号、東洋経済新報社

◆「レポート」松下電器からパナソニックへ、第七代社長・大坪文雄の大決断」『財界』二月十二日号、財界研究所

◆小川益宏「『元気な会社、元気な株価』[The No.21] 松下電器産業」『財界』二月十二日号、財界研究所

◆「特集 良い任せ方、悪い任せ方」名経営者の「良い任せ方」『任せて任せず』松下幸之助」『日経ベンチャー』三月号、日経B P社

◆「キーパーソン」名実ともに創業家を「捨て」、松下電器はパナソニックへ」『BOSS』三月号、経営塾

◆「ニュース・ナビゲーション」『松下電器産業』が「パナソニック」に。創業九〇年を機に松下が社名変更」『BOSS』三月号、経営塾

◆田舞徳太郎「『気づきの人間学』第一五四回 隗より始めよ」『致知』三月号、致知出版社

◆「紳士と淑女」『諸君！』三月号、文藝春秋

◆立石泰則「『緊急寄稿』松下電器『社名変更』は世紀の愚挙である」『月刊現代』三月号、講談社

◆「松下電器」脱・創業家への途② 幸之助が乗り移った「中村改革」の凄み」『月刊テームス』三月号、テームス

◆「単刀」ケジメなく、忘恩の「虚の時代」『月刊テームス』三月号、テームス

◆谷口全平「松下幸之助の歩んだ道・学んだこと」十四 製法を従業員に公開——人間は信頼に値する」『PHP』三月号、PHP研究所

◆「松下幸之助初めに思いありき」能力を引き出す」『PHP Business

- Review】三・四月号、P H P 研究所
- ◆江口克彦「松下幸之助哲学」松翁論語」を読む」30 自分の適性は、一所懸命取り組んでみて、はじめてわかる」[PHP Business Review] 三・四月号、P H P 研究所
  - ◆「P H P 経営者友の会インフォメーション」富山 P H P 経営者友の会・吉田優「『基本の継続』をモットーに」」[PHP Business Review] 三・四月号、P H P 研究所
  - ◆坂本慎一「『松下幸之助を日本中に紹介したジャーナリスト 下村宏』第6回 新政治経済運動」[PHP Business Review] 三・四月号、P H P 研究所
  - ◆「真々庵の四季」[PHP Business Review] 三・四月号、P H P 研究所
  - ◆中村邦夫「特別寄稿 経営者の決断」社名を変えても理念は揺るがない」[日経ビジネスマネジメント] Spring、日経 B P 社、三月発行
  - ◆「インタビュー」アイエックス・ナレッジ相談役 安藤多喜夫「経営者には世間に貢献したいという志とロマンが大事」『財界』三月二十五日号、財界研究所
  - ◆「神戸大学大学院経営学研究科教授・加護野忠男「日本企業本来の強さがあれば合理的な中国企業に勝てる」」[日経ベンチャー] 四月号、日経 B P 社
  - ◆大坪文雄「『松下幸之助』の名を超えて」『文藝春秋』四月号、文藝春秋
  - ◆「特集 人生の四季を生きる」『致知』四月号、致知出版社
  - ◆田舞徳太郎「『気づきの人間学』第一五五回 私心を捨てた実践者」『致知』四月号、致知出版社
  - ◆「『松下電器』脱・創業家」への途」終 第二の創業期」『新生バナソニック』の未来」『月刊テームス』四月号、テームス
  - ◆上坂冬子「『松下政経塾同宿記』第九回 地方行政十五年」『Voice』四月号、P H P 研究所
  - ◆佐藤悌二郎「『松下幸之助の歩んだ道・学んだこと』十五 税金で悩む——企業は国家からの預かりもの」『P H P』四月号、P H P 研究所
  - ◆佐藤正明「『トヨタストラテジー』第5回 フォードはトヨタの先生」『日経ビジネス』四月十四日号、日経 B P 社
  - ◆「話題の書」松下幸之助研究室編「『松下幸之助』」『日経ビジネス』四月二十八日・五月五日合併号、日経 B P 社
  - ◆「特集 当たる！ 社長の判断術」名経営者たちを飛躍させた世紀の決断 自社より大きな子会社設立で苦悶 松下幸之助」『日経ベンチャー』五月号、日経 B P 社
  - ◆松井道夫「『松井道夫の逆襲 たかが株屋されど株屋』11 価格競争は持久戦 『焼き畑』では自滅する」『日経ベンチャー』五月号、日経 B P 社
  - ◆「読者の声」松下幸之助氏の言葉に励まされ続けている」『日経ベンチャー』五月号、日経 B P 社
  - ◆長田貴仁「『特集 信念をもって異端の道を進む』【解説】『偉大なる変人』は逆境で磨かれ、輝きを放つ」『経営者会報』五月号、日本実業出版社
  - ◆「特集 脳力革命」数学者・お茶の水女子大学教授 藤原正彦「天才を作る六つの条件とは」『文藝春秋』五月号、文藝春秋
  - ◆「特集 『工夫用力』」インタビュー③ 松下電器産業松下ホームアプラ イアンス社海外技術戦略総括担当理事・太田文夫「二十四時間三百六十五日の心構えが感動商品を生む」『致知』五月号、致知出版社
  - ◆中村邦夫 V S 竹中平蔵 V S 片山修「『てい談』『人材革命』でモノづくり

立国をめざせ。』潮』五月号、潮出版社

◆『小山内高行リレー対談』第三回 民主党・衆議院議員 民主党ネクス  
ト総務大臣・原口一博『国家荒廃の根源は教育の不在にある』『自由』  
五月号、自由社

◆『企業家の一冊』山岡金属工業社長・山岡敏夫 松下幸之助著『実践経  
営哲学』『Voice』五月号、PHP研究所

◆佐藤悌二郎『松下幸之助の歩んだ道・学んだこと』十六 自転車ランプ  
の開発・販売——身をすててこそ浮かぶ瀬もあれ』『PHP』五月号、  
PHP研究所

◆『松下幸之助 初めに思いありき』真の自主自立』『PHP Business Review』  
五・六月号、PHP研究所

◆江口克彦『松下幸之助哲学』松翁論語』を読む』31 個々の持ち味を活  
かすことが大きな成果につながって行く』『PHP Business Review』五・  
六月号、PHP研究所

◆『真々庵の四季』『PHP Business Review』五・六月号、PHP研究所

◆『インタビュー』道州制ビジョン懇談会座長・江口克彦『地域主権型道  
州制で日本全国を元気にさせる』『経済界』五月八日号、経済界

◆村田昭治『村田昭治のポジティブ経営学』第二〇回 カリスマへの途  
をゆく』『財界』五月二十七日号、財界研究所

◆『松下電器・大坪社長激白』社名変更の決断と覚悟』『週刊ポスト』五月  
三十日号、小学館

◆『FACE ザ・経営者』パーク・コーポレーション社長 井上英明  
『体育会系の花屋』を率いるストイックな二枚目』『日経ベンチャー』  
六月号、日経BP社

◆『ブラチナ会員オープンング記念セミナー報告』原田総合教育研究所  
長・原田隆史氏『ささいなこと』を正して相手を変えていく』『日経  
ベンチャー』六月号、日経BP社

◆『編集後記』『日経ベンチャー』六月号、日経BP社

◆半藤一利VS戸高一成VS福田和也VS兵頭二十八VS前間孝則VS清  
水政彦』『特集 零戦と戦艦大和』6 ものづくり立国への遺産——新  
幹線、ホンダF1、松下幸之助』『文藝春秋』六月号、文藝春秋

◆土井英司『入社3カ月』までに読んでほしい本24』『THE21』六月号、  
PHP研究所

◆佐藤悌二郎『松下幸之助の歩んだ道・学んだこと』十七 山本商店との  
取引——商人の魂かくあるべし』『PHP』六月号、PHP研究所

◆前川洋一郎『書評』伊丹敬之・田中一弘・加藤俊彦・中野誠』『編』『松  
下電器の経営改革』『書齋の窓』五七五号、有斐閣、六月発行

◆『特集 挑む！やり抜く！』歴史・古典』入門』城山三郎が感嘆した志  
と大義の名リーダーたち』『プレジデント』六月十六日号、プレジデント社

◆『特集 ヤマダ電機 異形の2兆円企業』ヤマダはもう『伝説』ですか？』  
『週刊ダイヤモンド』六月二十一日号、ダイヤモンド社

### 【企画刊行物】

◆PHP総合研究所研究本部監修『2008 CALENDAR 松下幸之助道』  
(カレンダー)、松下電器産業

◆PHP総合研究所監修『2008 CALENDAR 松下幸之助の言葉 調和』  
(卓上カレンダー)、松下電工

◆PHP総合研究所研究本部編『2008 DESK CALENDAR 松下幸之助

- ◆ 人生の知恵」(卓上カレンダー)、PHP研究所
- ◆ PHP総合研究所研究本部編『2008 DESK CALENDAR Konosuke Matsushita's Words of Wisdom』(英語版 卓上カレンダー)、PHP研究所
- ◆ PHP総合研究所研究本部編『2008 CALENDARIO DE ESCRITORIO Palabras de sabiduria DE KONOSUKE MATSUSHITA』(スペイン語版 卓上カレンダー)、PHP研究所
- ◆ PHP総合研究所研究本部編著『二〇〇八年版 日々のごとば 松下幸之助 感謝』(日めぐりカレンダー)、PHP研究所
- ◆ 『2008 非常用放送設備カレンダー』(カレンダー)、松下電器産業
- ◆ 『Diary 2008』(手帳)、松下電工
- ◆ 『Pocket Diary 2008』(手帳)、松下電工
- ◆ 『2008 PHP DIARY』(手帳)、PHP研究所
- ◆ PHP総合研究所研究本部『《商いのこころ》商売冥利』『あなたの街の でんきやさん』一月号(販売店向け情報WEBサイト)、パナソニック  
 コンシューマーマーケティング
- ◆ 『特報 社名変更とブランドの統一』Panasonicのもと全員の力をグローバルに結集しよう』『PanA』一・二月号(社内誌)、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部
- ◆ 『二〇〇八年松下電器経営方針発表会』二〇〇八年度経営方針(大坪社長の話)』『PanA』一・二月号(社内誌)、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部
- ◆ 『二〇〇八年松下電器経営方針発表会』中村会長の話』『PanA』一・二月号(社内誌)、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部
- ◆ PHP総合研究所研究本部『《仕事の知恵・商いの極意》第7号 めざめた人の力』『オマカセ・ネット』(工務店向け情報WEBサイト)、松下電工、一月発行
- ◆ 小沢弘道『PHP友の会文庫⑤』次の世代へ語り継ぐ松下幸之助創設者からのメッセージ』(冊子)、全国PHP友の会、一月発行
- ◆ 『すなお』一九二号(機関誌)、全国PHP友の会『すなお』編集室、一月発行
- ◆ 『第42回新風賞贈賞式・新年懇親会』『新風』二月号(機関誌)、書店新風会
- ◆ PHP総合研究所研究本部『《商いのこころ》頼もしく思っ人を使う』『あなたの街の でんきやさん』二月号(販売店向け情報WEBサイト)、パナソニック コンシューマーマーケティング
- ◆ 水野要『《巻頭言》目先の損得より基軸を失うな!』『世直しかわら版』第四二号(機関誌)、世直しネットクラブ、二月発行
- ◆ 岩佐孝彦『《経営者会報付録》スムーズでハッピーな事業承継の進め方』(冊子)、日本実業出版社、二月発行
- ◆ PHP総合研究所研究本部『《仕事の知恵・商いの極意》第8号 業即信仰』『オマカセ・ネット』(工務店向け情報WEBサイト)、松下電工、二月発行
- ◆ 中尾敏男『《明日の君たちに伝えたい》特許の師匠』『研究ネット通信道は無限』第九十八号(社内向けWEBサイト)、PHP総合研究所研究本部、二月発行
- ◆ PHP総合研究所研究本部『《商いのこころ》商品を発意する』『あなたの街の でんきやさん』三月号(販売店向け情報WEBサイト)、パナソニック

ックコンシューマーマーケティング

◆小宮和行「経済記者小宮和行が綴る 昭和の偉大な経営者達1」『ベンチャーファクトリーニュース』三・四月号（機関誌）、プレジデント・データ・バンク

◆[Samurai]（松下政経塾第26期生卒塾論集）、松下政経塾、三月発行

◆三井泉「日本型「ステイクホルダー」観に関する考察―松下電器の「恩顧」「保信」思想を中心として―」『産業経営研究』第三十号（機関誌）、日本大学経済学部産業経営研究所、三月発行

◆PHP総合研究所研究本部「《仕事の知恵・商いの極意》第9号 二代目は腹の底からの熱意で勝負」『オマカセ・ネット』（工務店向け情報WEBサイト）、松下電工、三月発行

◆神尾健三「非凡なる凡人 私のかなかの松下幸之助」第一回 プロローグ」『O plus E』四月号（業界誌）、アドコム・メディア

◆「クローズアップ」始まりはアタッチメントプラグから」『PaNa』四月号（社内誌）、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部

◆「《創業者に学ぶ経営理念》第一回 経営理念の成り立ち」『PaNa』四月号（社内誌）、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部

◆PHP総合研究所研究本部「《商いのこころ》長所を見つづ」『あなたの街のでんきやさん』四月号（販売店向け情報WEBサイト）、パナソニックコンシューマーマーケティング

◆PHP総合研究所研究本部「《仕事の知恵・商いの極意》第10号 中小企業は人を100パーセント以上生かす」『オマカセ・ネット』（工務店向け情報WEBサイト）、松下電工、四月発行

◆「すなお」一九三号（機関誌）、全国PHP友の会「すなお」編集室、四

月発行

◆神尾健三「《明日の君たちに伝えたい》ビデオディスクの開発を通じて触れた松下創業者の発想」『研究ネット通信 道は無限』第百号（社内向けWEBサイト）、PHP総合研究所研究本部、四月発行

◆神尾健三「非凡なる凡人 私のかなかの松下幸之助」第二回 戦後の幸之助とPHP」『O plus E』五月号（業界誌）、アドコム・メディア

◆「特集 歴史に学ぶイノベーション」『PaNa』五月号（社内誌）、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部

◆「大坪社長インタビュー」打って出る心で自らを変革し、経営理念を実践しよう」『PaNa』五月号（社内誌）、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部

◆「創業者に学ぶ経営理念」第二回 創業命知」『PaNa』五月号（社内誌）、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部

◆「クローズアップ」創業九十周年 創業記念日を迎えて」『PaNa』五月号（社内誌）、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部

◆「私の転機」取締役副社長・佐野尚見さん「お客様第一」を身につけた創業者との無我夢中の三年間」『PaNa』五月号（社内誌）、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部

◆PHP総合研究所研究本部「《商いのこころ》創業90周年記念シリーズ企画 経営幹部に贈る「経営のコツ」① 経営力ということ」『あなたの街のでんきやさん』五月号（販売店向け情報WEBサイト）、パナソニックコンシューマーマーケティング

◆PHP総合研究所研究本部「《商いのこころ》創業90周年記念シリーズ企画 今月の書「自得」」『あなたの街のでんきやさん』五月号（販売店向

- ◆ 情報WEBサイト)、パナソニックコンシューマーマーケティング
- ◆ P H P 総合研究所研究本部「仕事の知恵・商いの極意」第11号 時代をつくっていく経営をしたい「オマカセ・ネット」(工務店向け情報WEBサイト)、松下電工、五月発行
- ◆ 神尾健三「非凡なる凡人 私のなかの松下幸之助」第三回 松下幸之助と井植歳男「O plus E」六月号(業界誌)、アドコム・メディア
- ◆ 「特集 デバイスの新しい売りをつくる」お客様の声 松下創業者の経営理念に共感「PanA」六月号(社内誌)、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部
- ◆ 「創業者に学ぶ経営理念」第三回 利益「P+E」六月号(社内誌)、松下電器産業コーポレートコミュニケーション本部
- ◆ P H P 総合研究所研究本部「商いのこころ」創業90周年記念シリーズ企画 若き社員に贈る「プロを指す生き方」① 安心して心配しなさい「あなたの街のでんきやさん」六月号(販売店向け情報WEBサイト)、パナソニックコンシューマーマーケティング
- ◆ P H P 総合研究所研究本部「商いのこころ」創業90周年記念シリーズ企画 今月の書「初心を忘れず」「あなたの街のでんきやさん」六月号(販売店向け情報WEBサイト)、パナソニックコンシューマーマーケティング
- ◆ 前川洋一郎「研究ノート」松下電器の戦後六十年史における企業家社長像「企業家研究」第5号(機関誌)、企業家研究フォーラム、六月発行
- ◆ 「川越森雄松下資料館館長に聞く「松下哲学を継承し伝える」」「コスモス」第十一号(機関誌)、天理大学地域文化研究センター、六月発行
- ◆ 水野要「巻頭言」富豪は大型寄付で世直しの先導を!」「世直しかわら

- 版」第四十四号(機関誌)、世直しネットクラブ、六月発行
  - ◆ 「The Panasonic Report for Sustainability 2008」(冊子)、松下電器産業CSR担当室、六月発行
  - ◆ 「特別企画 松下幸之助創業者の健康観を辿る」第一回 松下健保・病院設立にかける思いと健康観の芽ばえ「けんばニュース」No.613(機関誌)、松下電器健康保険組合、六月発行
  - ◆ P H P 総合研究所研究本部「仕事の知恵・商いの極意」第12号 絶えず自分で自分を励ましていなければいけない「オマカセ・ネット」(工務店向け情報WEBサイト)、松下電工、六月発行
  - ◆ 久米稔「明日の君たちに伝えたい」テレビの開発を通じて学んだ松下創業者の決断力」「研究ネット通信 道は無限」第百二号(社内向けWEBサイト)、P H P 総合研究所研究本部、六月発行
- 【新聞】**
- ◆ 北康利「同行二人 松下幸之助と歩む旅」第十八回 戦争の傷跡存続の危機」一月八日、産経新聞
  - ◆ 「松下、社名「パナソニック」に」一月十日、日本経済新聞夕刊
  - ◆ 「松下、「パナソニック」に」一月十日、朝日新聞夕刊
  - ◆ 「松下電器 社名「パナソニック」に」一月十日、読売新聞夕刊
  - ◆ 「パナソニック」松下社名変更」一月十日、毎日新聞夕刊
  - ◆ 「松下電器 社名パナソニックに」一月十日、京都新聞夕刊
  - ◆ 「パナソニックに社名変更」脱・松下、海外成長に必須」一月十一日、日本経済新聞
  - ◆ 「社説」「パナソニック」に生まれ変わる松下電器」一月十一日、日本経

済新聞

- ◆「春秋」一月十一日、日本経済新聞
- ◆「松下の『タブー』脱皮 パナソニックに社名変更」一月十一日、朝日新聞
- ◆「パナソニックに社名統一 松下、ブランド力強化」一月十一日、読売新聞
- ◆「編集手帳」一月十一日、読売新聞
- ◆「NationalからPanasonicへ 決断郷愁捨てた」一月十一日、毎日新聞
- ◆「松下、パナソニック」に 看板変え300億円」一月十一日、毎日新聞
- ◆「衝撃走る系列販売店 松下社名変更」一月十一日、毎日新聞
- ◆「伝説よりブランド 松下社名変更『デジタル』に軸足」一月十一日、京都新聞
- ◆「五百旗頭真『あすへの話題』富の格差」一月十一日、日本経済新聞夕刊
- ◆「三十六峰」一月十一日、京都新聞夕刊
- ◆「凡語」一月十二日、京都新聞
- ◆「社説」消える「松下」 世界企業をめざすなら」一月十三日、朝日新聞
- ◆「今日のノート」創業者からの別れ」一月十四日、読売新聞
- ◆「北康利『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第十九回 P H P活動で世界に平和を」一月十五日、産経新聞
- ◆「談話室」松下の社名変更には寂しさ」一月十六日、産経新聞
- ◆「声」消える「松下」寂しさ感じる」一月十七日、朝日新聞
- ◆「核心」他人の不幸は「非蜜」の味」一月二十一日、日本経済新聞
- ◆「人間発見」関西国際空港社長・村山敦さん「関西の空に夢を描く」①」一月二十一日、日本経済新聞夕刊
- ◆「北康利『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二十回 良きライバル三洋電機の台頭」一月二十二日、産経新聞

- ◆「ノスタルジーより飛躍」松下社名変更で副会長」一月二十三日、読売新聞

- ◆「人間発見」関西国際空港社長・村山敦さん「関西の空に夢を描く」③」一月二十三日、日本経済新聞夕刊
- ◆「人間発見」関西国際空港社長・村山敦さん「関西の空に夢を描く」④」一月二十四日、日本経済新聞夕刊
- ◆「談話室」日本の「松下」の名を永遠に」一月二十七日、産経新聞
- ◆「北康利『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二十一回 米視察とワイリツプス社提携」一月二十九日、産経新聞
- ◆「Panasonicへ90年目の決断」上 社名変更破られたタブー」二月一日、産経新聞
- ◆「和歌山の道路延伸 明るいぞ！」二月四日、日刊ゲンダイ
- ◆「声」社名変更」二月五日、朝日新聞
- ◆「北康利『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二十二回 快進撃の最中で社長交代」二月五日、産経新聞
- ◆「北康利『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二十三回 行動で示した矢継ぎ早の改革」二月十一日、産経新聞
- ◆「大坪社長に聞く 松下退路断つ」二月十六日、日本経済新聞
- ◆「北康利『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二十四回 「素直な心」と熱い「思い」」二月十九日、産経新聞
- ◆「松下からパナソニックへ」下 大坪社長に将来像聞く 最先端の中に信頼感」二月二十三日、京都新聞
- ◆「出版最前線」水野敬也著「夢をかなえるゾウ」二月二十四日、京都新聞

- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二十五回 中内功との三十年戦争」二月二十六日、産経新聞
- ◆梅田望夫「『ウエブ時代5つの定理』その① アントレプレナーシップ 『世界をより良き場所に』」二月二十七日、産経新聞
- ◆「やすらぎトーク」 P H P 総合研究所社長・江口克彦さん 『人間を大切にせんとあかん 幸之助さんが現代に警鐘』三月二日、京都新聞
- ◆「松下消えても… 幸之助イズム継承 経営理念勉強会を計画」三月四日、産経新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二十六回 ソニーとのビデオ戦争」三月四日、産経新聞
- ◆「松下」社名変えても忘れない 幸之助理念旧邸で学ぶ」三月四日、読売新聞夕刊
- ◆「『幸之助精神』肌で 旧宅『光雲荘』研修施設内移築へ」三月五日、大阪日日新聞
- ◆「旧宅で『幸之助精神』学ぶ 松下研修施設内に移築」三月六日、京都新聞
- ◆「『声』理想持ち続け青春満喫する」三月九日、朝日新聞
- ◆「『平成を歩く』小さなカリスマ 私好みの『権威』がほしい」三月十日、読売新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二十七回 青春とは心の若さである」三月十一日、産経新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二十八回 新風吹き込んだ『山下跳び』」三月十八日、産経新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二十九回 松下新党構想とその挫折」三月二十五日、産経新聞
- ◆「創業者の教え 不祥事防止へ再認識」三月二十五日、読売新聞夕刊
- ◆「『変転経済』39 『なんほでもね、お手伝いします』中国『世界の工場』へ 78年10月、幸之助が鄧小平に約束」三月二十九日、朝日新聞
- ◆「松下からPanasonic」上 『世界で勝つ』 P R 攻勢」四月一日、読売新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第三十回 彼の『志』は我々に託された」四月一日、産経新聞
- ◆「松下からPanasonic」中 『看板』替え300億円事業」四月二日、読売新聞
- ◆「松下からPanasonic」下 色あせぬ『幸之助理念』四月三日、読売新聞
- ◆「『わが道わが友』ウシオ電機会長・牛尾治朗氏⑤ 『心構え教えてくれた3人の経営者』」四月十二日、産経新聞
- ◆「松下創業90周年記念特別展開幕」四月十四日、毎日新聞夕刊
- ◆「故松下幸之助氏の経営理念を学ぶ きょうから大阪で創業90年展」四月十五日、産経新聞
- ◆「『ぶらっと沿線紀行』49 京阪電鉄 男山ケーブル 『神様、若き日の願かけ』」四月十九日、朝日新聞夕刊
- ◆「中国外相大阪に橋下知事と会談 松下電器も訪問」四月二十日、毎日新聞
- ◆「『松下』社名中国で残る 『パナソニック』より消費者に浸透」四月二十二日、産経新聞
- ◆「幸之助語録 再び脚光 エッセー集 02年7千部→07年11万7千部」四月二十四日、朝日新聞
- ◆「ジョン・P・コッター著『幸之助論』 アメリカ人の一味違う評伝」五

月三日、産経新聞

◆勝見明「ジョン・P・コッター」〔著〕『幸之助論』 逆境と闘い、理想を求めて」五月四日、朝日新聞

◆津本陽「北康利著『同行二人』 松下イズム、その心の源泉は」五月四日、京都新聞

◆「胡主席『成長から環境』体现 リサイクル工場を視察」五月十日、毎日新聞

◆「胡主席、松下を訪問『幸之助氏の支援忘れぬ』」五月十一日、日本経済新聞

◆「胡主席に『再見』松下視察後、帰国の途」五月十一日、朝日新聞

◆「胡主席松下本社を訪問」五月十一日、読売新聞

◆「胡主席が離日 松下電器 鄧氏との『約束』 近代化貢献 故幸之助氏の協力に謝意」五月十一日、産経新聞

◆「松下本社を訪問 環境技術協力を要請 胡主席、大阪で」五月十一日、京都新聞

◆「『松下』消えるとも生きる幸之助イズム 全社員に冊子、歴史館活況」五月二十二日、産経新聞

◆「当内知恵子『落標』今どきの若い子は」五月二十三日、大阪日日新聞

◆「大切なのは『人質管理』」元松下電器社長・谷井氏 松下氏の教え講演」五月三十日、大阪日日新聞

◆「幸之助氏の足跡たどる 企業博物館見学会」六月十一日、大阪日日新聞

◆「『人間発見』ニトリ社長・似鳥昭雄さん『逆境こそ我がチャンス』③」六月十一日、日本経済新聞夕刊

◆「『オンの才人 オフの達人』PHP総合研究所社長・江口克彦さん」松下

幸之助を伝え続ける」六月十五日、読売新聞（首都圏版）

◆「『日曜日に書く』西鶴の説く浪速の商人心得」六月二十二日、産経新聞

◆「『パナソニック』へ松下90年目の挑戦」下『電器』『電工』の融合 住宅関連など総力戦」六月二十六日、日本経済新聞

◆「『松下』の名にお別れ パナソニックへ変更承認」六月二十六日、朝日新聞夕刊

◆「松下株主総会 社名変更承認 10月『パナソニック』に」六月二十六日、読売新聞夕刊

◆「株主総会 松下、社名変更を承認」六月二十六日、産経新聞夕刊

◆「パナソニック承認 松下株主総会」六月二十六日、毎日新聞夕刊

◆「松下からパナソニックへ 21世紀型の哲学模索」六月二十七日、朝日新聞

◆「Panasonic 郷愁を超えて 第一部『世界へ』の決断」① 欧州白物上陸 創業90年の変身極秘に」六月二十七日、毎日新聞

◆「Panasonic 郷愁を超えて 第一部『世界へ』の決断」③ 社名変更割り切れぬ系列店『共存共栄』重い課題」六月二十九日、毎日新聞

### 【その他】

◆木野親之「松下幸之助の経営哲学」(CD)、六月、日本経営合理化協会AV局